

- 問1 板垣退助らが政府に対して批判した、一部の特権層が政治を独占する状態を何という？
- 問2 日露戦争の講和条約であり、賠償金が得られなかったことに国民が不満を抱いた条約を何という？
- 問3 明治政府が欧米諸国の産業を取り入れ、国力を高めるために進めた政策を何という？
- 問4 日比谷焼打ち事件のきっかけとなった、日露戦争の講和条約を何という？
- 問5 足尾銅山鉱毒事件の被害を訴え、国会で政府に解決を求めた衆議院議員は誰？
- 問6 1871年に明治政府が欧米へ派遣した、岩倉具視らが特命全権大使を務めた使節団を何という？
- 問7 明治政府が莫大な戦費を調達するために増税を行った、1904年に始まった戦争を何という？
- 問8 明治時代、北海道の開拓と北方警備を目的に設置された屯田兵が、特に警戒していた国はどこ？
- 問9 明治時代に津田梅子が創設した、現在の津田塾大学の原型となった学校を何という？
- 問10 明治初期、国会の開設と国民の政治参加を求めて全国で盛り上がった運動を何という？
- 問11 板垣退助らが提出した建白書で、国民の代表によって構成される開設を求めた立法機関を何という？
- 問12 鉄鋼業や機械工業などの産業を育成し、国の経済力と軍事力を強化するために明治政府が掲げた目標を何という？
- 問13 1894年に、イギリスとの間で条約改正交渉を行い、領事裁判権の撤廃に成功した外務大臣は誰？
- 問14 人間は生まれながらにして自由で平等であるという、中江兆民が紹介した考えを何という？
- 問15 日露戦争の終結にあたり、1905年にアメリカの仲介で結ばれた講和条約を何という？
- 問16 帝国議会における二院制のうち、国民の代表として選挙で選ばれた側の議院を何という？
- 問17 与謝野晶子が詩を発表し、明治時代の文学運動の拠点となった文芸雑誌を何という？
- 問18 明治時代、日本の重工業発展を支える石炭の主要な産地となった福岡県の地域を何という？
- 問19 明治時代に、日本の伝統的な美術を継承し、新しい芸術を育てるために設立された学校を何という？
- 問20 明治政府が設立し、当初は日本画が中心でしたが、後に西洋画の教育も取り入れるようになった美術教育機関を何という？

答え合わせ・解説

問1	答え 有司専制	板垣退助らは、明治政府が少数の特定勢力によって独占されているとして「有司専制」と呼び批判しました。彼らは、国民の声を政治に反映させるために民選議院（選挙で選ばれた議員による議会）の開設が必要だと主張しました。
問2	答え ポーツマス条約	アメリカのセオドア・ルーズベルト大統領の仲介により、ポーツマスで調印されました。これにより日本は韓国での指導権や、遼東半島の租借権、樺太の南半分などを獲得しましたが、国民が強く期待していた戦争賠償金の獲得はなりませんでした。
問3	答え 殖産興業	明治政府は、官営模範工場を設立して機械による工業化をすすめ、鉱山や鉄道などの近代化を図りました。また、民間の企業を支援し、産業の育成に力を入れました。
問4	答え ポーツマス条約	1905年に結ばれたポーツマス条約には賠償金が含まれておらず、これに激怒した国民が東京の日比谷公園で集会を開き、後に暴動へと発展しました。これが日比谷焼打ち事件です。当時の政府が国民の期待を裏切った形となり、政治への不満が爆発しました。
問5	答え 田中正造	衆議院議員であった田中正造は、農民の苦しみを国会で必死に訴え続け、天皇への直訴を試みるなど生涯をかけて解決に奔走しました。彼は単なる政治活動を超え、公害問題を国民全体の問題として提起した先駆者です。
問6	答え 岩倉使節団	岩倉具視を特命全権大使とし、大久保利通や伊藤博文ら主要な政治家が参加しました。アメリカやヨーロッパ各国を訪問し、現地での行政、教育、産業を学びましたが、不平等条約の改正交渉は失敗に終わりました。
問7	答え 日露戦争	1904年に開戦した日露戦争は、日清戦争を遥かに上回る膨大な戦費を必要としました。日本政府は戦費を賄うため、大幅な増税や外債の募集を行いました。激しい戦いの末、日本は勝利しましたが、国力は限界に達していました。
問8	答え ロシア	1875年に締結された樺太・千島交換条約によって国境線が確定しましたが、その後も北方の緊張は続きました。そのため、北海道の開拓を行いながら、いざという時には軍事力となる屯田兵を配置することで、実質的な防衛を行いました。
問9	答え 女子英学塾	津田梅子は、1900年に女子英学塾を創設しました。当時、女性は家庭に入るのが一般的でしたが、この塾では高いレベルの英語教育や教養教育を行い、女性が専門的な知識を持ち自立することを支援しました。
問10	答え 自由民権運動	板垣退助らが「民撰議院設立建白書」を提出したことをきっかけに、全国で演説会や署名活動が行われました。各地で私擬憲法も作成され、国民の権利意識が高まりました。
問11	答え 国会	国会とは、国民の代表である国会議員が集まって法律の制定や予算の審議を行う場所です。当時は議会がなかったため、板垣退助らは国民の声を政治に反映させる装置として、国会の早期開設を求めました。
問12	答え 富国強兵	富国強兵は、殖産興業と並んで明治政府の最重要スローガンでした。徴兵令による軍備の近代化と、官営工場による重工業の育成が両輪となって進められました。
問13	答え 陸奥宗光	陸奥宗光は外務大臣として、日英通商航海条約を調印し、日本を苦しめていた不平等条約の一つである領事裁判権の撤廃を実現しました。
問14	答え 天賦人權論	人間は天から平等に権利を与えられて生まれてきたという思想です。身分制度が残っていた日本社会において、この教えは人々に大きな衝撃を与え、個人の権利を主張する論理的根拠となりました。
問15	答え ポーツマス条約	アメリカ大統領セオドア・ルーズベルトの仲介で、1905年に締結されました。この条約で日本は朝鮮半島での指導権を認められ、樺太の南半分や遼東半島の租借権などを獲得しました。しかし、国民が期待していた賠償金が得られなかったことは大きな不満となりました。
問16	答え 衆議院	二院制のうち、衆議院は国民の選挙権を持つ人々の投票によって選ばれた議員で構成されました。これに対し、貴族院は華族や勅任議員で構成され、国民の直接的な選択とは異なる形で設置されました。
問17	答え 明星	『明星』は1900年に創刊された短歌を中心とした文芸雑誌です。情熱的で甘美な表現を特徴とする「明星派」を生み出し、与謝野晶子や鉄幹らが活躍しました。当時の保守的な社会や旧来の文学に対する新しい感性を提示しました。
問18	答え 筑豊炭田	筑豊炭田は、福岡県の飯塚市や直方市を中心とする地域に広がる炭田地帯です。産出量の多さから日本の産業革命を燃料の面で支え、近くにある八幡製鉄所などへ石炭を供給する重要な拠点となりました。
問19	答え 東京美術学校	岡倉天心やアーネスト・フェノロサの協力のもと、1887年に東京美術学校が設立されました。ここでは日本の伝統的な日本画の技法を学びつつ、新しい時代の表現を模索する指導が行われました。
問20	答え 東京美術学校	東京美術学校は、岡倉天心らの尽力により設立されました。初期は日本画を中心に教育していましたが、時代のニーズに合わせて西洋画の学科も設置され、日本美術と西洋美術を同時に学べる環境が整えられました。